

伊那市における地域公共交通活性化・再生総合事業

伊那市地域公共交通総合連携計画

地域内への必要最小限のサービス水準(シビルミニマム)を確保しつつ、地域間バランスに配慮した不公平感のない施設体系とし、財政規模に見合った公共交通を構築する。

また、伊那木曽間のより一層の連携の促進と新たな観光ニーズを創出し、交通手段の定着を図る。

伊那市地域公共交通協議会

伊那バス(株)、ジェアールバス関東(株)、長野県タクシー協会、伊那バス労働組合、住民代表、学識経験者、伊那市、長野県、長野県警察、北陸地方整備局、北陸信越運輸局他

総合事業計画の概要

1) 市内交通ネットワークの構築

- ・伊那市全域において、バス路線7路線、デマンドタクシー1地区、循環タクシー3路線の実証運行を実施。
- ・実証運行の結果を踏まえ、平成25年度までに地域の状況に合致したものに移行

2) 伊那⇄木曽連絡バスの実証運行

- ・伊那⇄木曽間の連絡バスの実証運行を行い、伊那と木曽の新たな交流の促進を図る。

3) 実証運行に係る調査・広報

- ・実証運行の実績データを収集・分析し、交通システムの再編案を作成する。
- ・市広報紙、ホームページ等によるPR活動を行い、利用促進を図る。



市街地循環バス(イーナちゃんバス)



伊那⇄木曽連絡バス「ごんべえ号」運行ルート